

# 令和5年度 6月補正予算

令和5年7月20日

福井県

## 令和5年度6月補正予算 重点ポイント

政策的な新規・拡充事業を中心とした「肉付け予算」を編成

- 新幹線開業を機に、コロナ禍から反転攻勢すべく、「二次交通の充実」「まちづくり・観光地の磨き上げ」「誘客プロモーション」を一気に加速
- 「結婚・出産・子育て応援」「定住交流の促進」など最大限注力
- 機を逸することなく、迅速に「物価高騰に対応」

### 6月補正予算の構成

- 1 北陸新幹線福井・敦賀開業対策
- 2 人口減少対策
- 3 物価高騰対策
- 4 長期ビジョンの着実な推進
- 5 国内示等に伴う公共事業の増額、災害への対応

## 令和5年度6月補正予算 規模

**一般会計 376億円**

この20年間の「肉付け予算」の規模としては最大

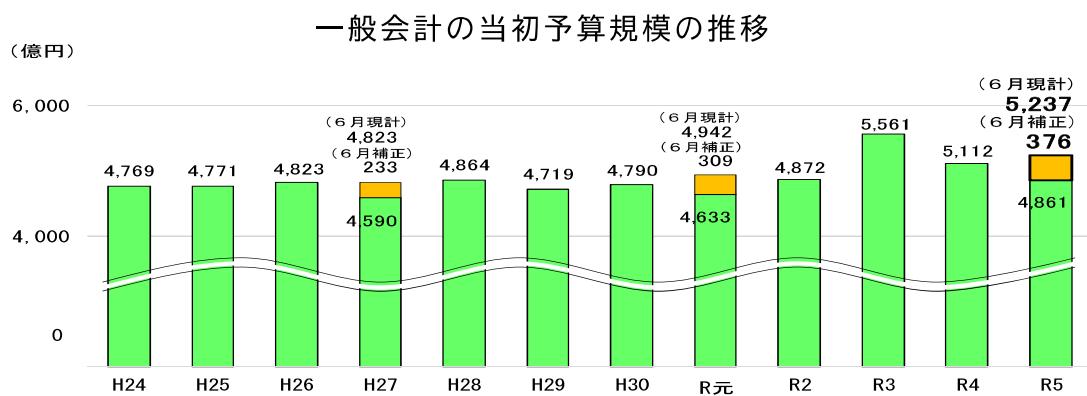
当初を含めた6月補正後の予算規模(一般会計)5,237億円

会計区分	5年度			4年度 当 初 (②)	増 減 (① - ②)	対前年度 伸び率 (① / ②)
	当 初	6月補正	計 (①)			
一般会計	4,861	376	5,237	5,112	125	2.4%
特別会計	735	1	736	747	△11	△1.6%
企業会計	449	※0	449	438	11	2.6%
合 計	6,045	377	6,422	6,297	125	2.0%

※企業会計の6月補正予算額は、5,610千円

- 2 -

## 令和5年度6月補正予算 規模・財源



「財政調整基金」の取崩しを行わずに、健全財政を維持

「国の交付金」や「財源措置率の高い起債」などを積極的に活用

- 3 -

## 1 北陸新幹線福井・敦賀開業対策(二次交通の充実)

### 着地型観光バスツアー準備事業(6,200万円)【主要事業P2】

新幹線駅発着の定期観光バスツアーなどを新たに立ち上げるバス事業者に対し支援



恐竜博物館を拠点とした観光地周遊ループバスの実証運行

### 新幹線二次交通等整備支援事業(2,200万円)【主要事業P1】

観光地を周遊できる定額タクシーなどを新規導入する市町に対し支援

敦賀駅から小浜・おおい・高浜方面への直通バスの新規運行に対し支援

- 4 -

## 1 北陸新幹線福井・敦賀開業対策(まちづくり・観光地の磨き上げ)

### 新幹線時代の観光地域スケールアップ支援事業

(1,000万円)【主要事業P4】

歩道の石畳化や建物の外観改修による景観整備など

観光地域のさらなる磨き上げに対し支援



【まち歩きの様子(イメージ)】

### 福井城坤櫓等復元整備事業(7,900万円)【主要事業P3】

坤櫓(ひつじさるやぐら)、本丸西側土塙の復元に向けた基本設計等を実施



【福井城址西側から見た坤櫓と土塙の復元整備(イメージ)】

- 5 -

## 1 北陸新幹線福井・敦賀開業対策(誘客プロモーション)

### 大手マスメディアと連携した首都圏における 恐竜王国福井PR事業 (8,500万円) 【主要事業P8】

大手マスメディアが開催する「恐竜展」と連携し、  
恐竜王国福井を発信



【恐竜展の様子(イメージ)】

### 北陸新幹線 開業直前首都圏キャンペーン事業 (3,400万円) 【主要事業P6】

JR東日本と連携した福井県キャンペーンを実施

(埼京線車両への車内全面広告・車体広告、東京駅「スクエア・ゼロ」に本県シンボルを掲出 など)

- 6 -

## 1 北陸新幹線福井・敦賀開業対策

### 二次交通の充実

タクシー配車アプリやキャッシュレス決済システムの導入支援

上質なハイヤー・ジャンボタクシープランの導入支援

「ハピラインふくい」観光列車の導入に向けた調査

### まちづくり・観光地の磨き上げ

足羽川周辺の「にぎわい拠点整備等」の支援、足羽川周辺の「ライトアップデザイン計画」の策定

「一乗谷朝倉氏遺跡」の案内サインの統一化、イベント実施、情報発信

「開業記念企画展」の準備

(美術館、一乗谷朝倉氏遺跡博物館、歴史博物館、若狭歴史博物館、陶芸館)

- 7 -

## 1 北陸新幹線福井・敦賀開業対策

### 誘客プロモーション

県民が主役となって福井をプロモーションするCM動画を制作し、全国へ配信

コンベンション開催に対する助成金を拡充

地域鉄道の魅力を発信するイベントを開催

- 8 -

## 2 人口減少対策(結婚・出産・子育て応援)

### 結婚支援市町応援事業(1億100万円) 【主要事業P12】

新生活費用や奨学金返済等に使える「県支援金」を拡充し、

若い世代の結婚を後押し

〔対象世帯〕世帯所得500万円未満かつどちらか一方が29歳以下  
(国の支援事業を活用する市町の居住者)  
〔支援金額〕30万円(使途の制限なし)



## 2 人口減少対策(結婚・出産・子育て応援)

### 男性育休促進企業奨励金事業(2億8,400万円)【主要事業P13】

男性従業員が通算15日以上の育児休業を取得した企業に対し、複数年にわたって奨励金を支給

#### 日本一の支援

奨励金メニュー	15日あたり支給額	最大支給額／社
① 代替人員確保奨励金	13万円	最大312万円
② 同僚への応援手当奨励金	最大5万円	最大120万円
③ 育休取得者への手当奨励金	最大5万円	最大120万円
④ 長期(90日以上)の育休取得奨励金	—	50万円
計		最大602万円

(部下を持つ上司が取得した場合は、①に15日あたり3万円を加算)

- 10 -

## 2 人口減少対策(結婚・出産・子育て応援、定住交流の促進)

### 保育の職場づくり総合対策事業(1億6,100万円)【主要事業P14】

保育士等の待遇改善や保育補助者の確保等を総合的に実施

(住居手当の支援、保育補助者等の拡充、保育士等のメンタルヘルスケア、UIターン者への支援金支給)

### 理系就活支援事業(9,600万円)【主要事業P16】

UIターン奨学金返還支援制度の拡充により、UIターン就職を促進

対象者 理系企業(※)に就職する県外大学卒業者等  
(理系学生だけでなく文系学生にも対象を拡充)

補助上限額 大学院等卒業者:最大150万(+50万)、大学・短大・専門卒:最大100万

認定期数 100人(+45人)

※理系企業…製造業、建設業、情報通信業、農林水産業、医療・福祉 等

- 11 -

## 2 人口減少対策

### 結婚・出産・子育て支援

妊娠時および出産時にそれぞれ5万円を給付

(デジタル地域通貨による給付にはポイント上乗せ)

ふくい家事育児センター「ふく育さん」を安心して利用できる仕組みをモデル的に構築

妊婦や子育て世帯の外出をサポートする「ふく育タクシー」の運行を支援

保護者が「使用済みおむつ」を持ち帰らなくてすむよう、処分経費を保育所等に支援

「一時預かり施設」や「病児保育施設」などの空き状況を確認できるシステムを構築

- 12 -

## 2 人口減少対策

### 定住交流の促進

子どもを保育園等に一時的に預けながら、ワーケーションなど、都市部の家族が県内に滞在できるモデルケースを構築

若者・子育て世代をターゲットに、福井の生活環境をPRする短編ドラマを配信

- 13 -

### 3 物価高騰対策

#### 各業界への電気料・燃料価格高騰対策

(28億2,500万円) 【主要事業P19～21】

国の支援が行き届いていない「特別高圧電力受電者」「LPガス使用者」を支援

(特別高圧電力受電者:400万円／月、上限2,400万円  
LPガス使用者:事業者2千円～2万円、家庭2千円)

交通事業者、医療機関、福祉施設、学校などの電気料・燃料価格の高騰分を支援(4～9月の6月分)

高騰する肥料や農薬、施設園芸資材、配合飼料、漁業用資材等を支援

県立学校、私立保育所・幼稚園等における給食食材の値上がり分(15%)を支援

- 14 -

### 3 物価高騰対策

#### 省エネ家電購入促進事業(4億4,100万円) 【主要事業P20】

省エネ性能の高い家電(エアコン・冷蔵庫)の購入者に対して、「ふく割」を発行

発行クーポン	割引額	割引条件
省エネエアコン割 省エネ冷蔵庫割	20,000円	省エネ性能ラベル★3つ以上 かつ 税込10万円以上の製品購入

- 15 -

### 3 物価高騰対策

企業によるCO<sub>2</sub>削減効果の高い省エネ設備の導入を支援

企業の自社商品やサービス等の付加価値を高めるための設備投資や商品開発などを支援

「取引適正化センター(経営コンサルタントなど)」の派遣などにより、県内全域で価格交渉・価格転嫁を促進

賃上げや働き方改革の推進に向け、社会保険労務士などによる伴走支援を実施

- 16 -

### 4 長期ビジョンの着実な推進

#### 教育の充実

「小学生向けに運動習慣を記録するアプリ」を開発し、全校で活用

丸岡高校および美方高校の寮の設計・施工

#### 共生社会の実現

「女性活躍コンシェルジュ(社労士)」による企業の女性管理職登用の促進

「農福連携」への新規参入に向けた整備や交流会開催などを支援

#### 農林水産業・経済産業の振興

嶺南から嶺北に新鮮な状態で養殖魚を提供できる「活魚車」整備等を支援

企業のデジタル技術の導入に向けた伴走型支援

- 17 -

## 4 長期ビジョンの着実な推進

### 脱炭素化の推進

次世代自動車(EV・PHV・FCV)、急速充電インフラの整備を支援

企業の自家消費型の太陽光発電設備・蓄電池設備のセット導入を支援

### 県民の暮らし・防災・治安の向上

「デジタル地域通貨」の導入を促すキャンペーン実施(通貨ポイントを付与)

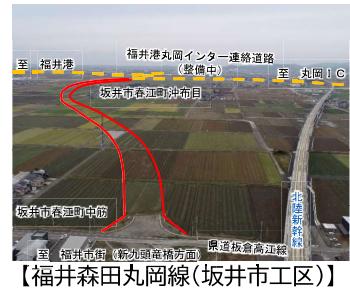
自治会による住民交流イベント等の開催や防犯インフラ整備に対し支援

- 18 -

## 5 国内示等に伴う公共事業の増額、災害への対応

### 国内示等に伴う公共事業の増額

道路の拡幅・補修、河川・防災ダム、漁港、ため池の改修など、公共事業を増額



### 災害への対応

令和5年3月融雪被害(大野市)、  
令和4年8月大雨被害(南越前町)に対応



【令和5年3月融雪被害(大野市)】

- 19 -